
リモコン！！-X-

GO

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

リモコン!!! - X -

【Nコード】

N4468J

【作者名】

GO

【あらすじ】

ただ学園にいる少年少女がなぜかリモコンで戦う話。

ブローグ

リモコン。

主に日常的に機械を操作する際に使用される。

しかし、その機械ごとに別々のリモコンを使用しなければならぬため、

いちいち操作を覚えるのも面倒くさいし、対して便利というわけでもない。

だが、俺達はもっと凄いリモコンがあることを知るべきだった。

機械なんかじゃなく、もっと凄いモノをコントロールできるリモコン。

それこそが新世界のリモコン、「X」だということを。

「これって何のファンタジー？」

「俺に聞かないでくれ、俺が聞きたいんだ」

平日の学校の昼休み。

俺は家に届いていた変な機械に付いていた説明書を話題に談笑していた。

「ふざけた悪戯だ」

友人の葵^{あおい}が笑った。

葵という名前だが、一応男である。

見た目は髪の毛サラサラで女みたいだけど。

「俺もそう思うよ」

葵のことを笑った俺の名前は悠里^{ゆうり}。

特に何の変哲もない高校生で、少年漫画みたいな髪型もしていない。

強いて言えば変哲なことは、今日届いたこのリモコンで、俺と葵の運命が180度変わるってことくらいかな。

「本当にくだらない悪戯だ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4468j/>

リモコン！！-X-

2011年1月20日01時06分発行